



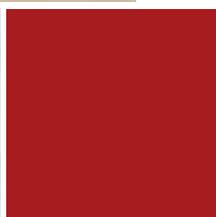
IDEC株式会社

株主通信

証券コード
6652

第78期上期のご報告

2024.4.1 ▶ 2024.9.30



CEO Message

上期は減収減益

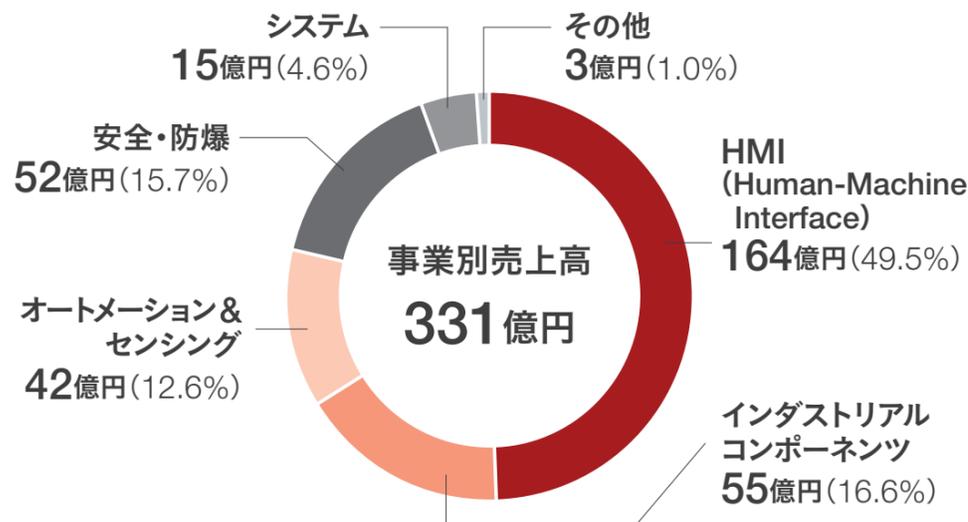
当第2四半期連結累計期間(上期)の業績は、昨年度から続いている流通在庫調整の影響を国内外で受けていることに加え、中国や欧州市場の景気減速の影響などから、需要が落ち込んでいる状況です。

その結果、各事業において前年同期比で売上が減少し、売上高は331億円(前年同期比12.5%減)、営業利益は16億円(前年同期比61.7%減)、営業利益率は4.7%となりました。

IDECグループでは、グローバルで抜本的な改革を推進することで高収益体質へと変革していくために、2024年5月に中期経営計画を見直すことを発表しましたが、現在「新生IDEC」へと生まれ変わっていくための構造改革を行っており、今年度を飛躍に向けた基盤固めの年と位置付け、さまざまな取り組みを推進しております。

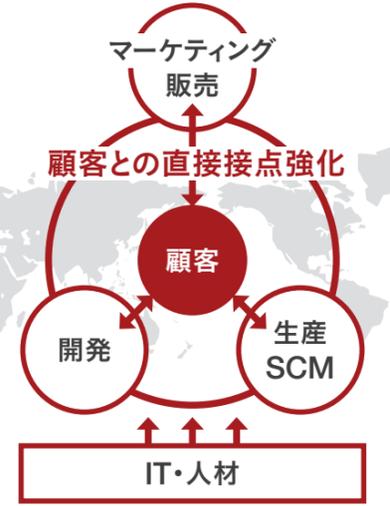


代表取締役会長兼社長
舩木俊之



新生IDEC実現に向けた構造改革を推進

顧客中心のビジネス構造の構築とOne IDECが、新生IDECの実現に必要不可欠と考えており、これまでの事業構造や経営基盤を刷新するための構造改革として、グローバルでの事業・拠点の再編や、プロセス・IT戦略、人材戦略などを推進しております。



| | | |
|--|------------------|---|
| | 事業・拠点戦略 | グローバルでの最適化に向けた、事業と拠点の再編 |
| | プロセス・IT戦略 | 統合基幹業務システムであるERP(Enterprise Resource Planning)、SCP(Supply Chain Planning)など、グローバルで統一されたプロセスとシステムの構築 |
| | 人材戦略 | タレントマネジメントシステムを活用した、グローバルでの配置転換・交流の活発化 |

また、お客さまの課題を解決するソリューション事業の拡大を推進しており、新しい機能を持った多様な製品のラインアップ拡充を進めています。2023年に買収したフランスのez-Wheelの製品は、ソリューション展開のキーデバイスとなっています。

事例として、既存の台車に取り付けて簡単に電動化することができる、アシストホイールドライブの動画をご覧ください。



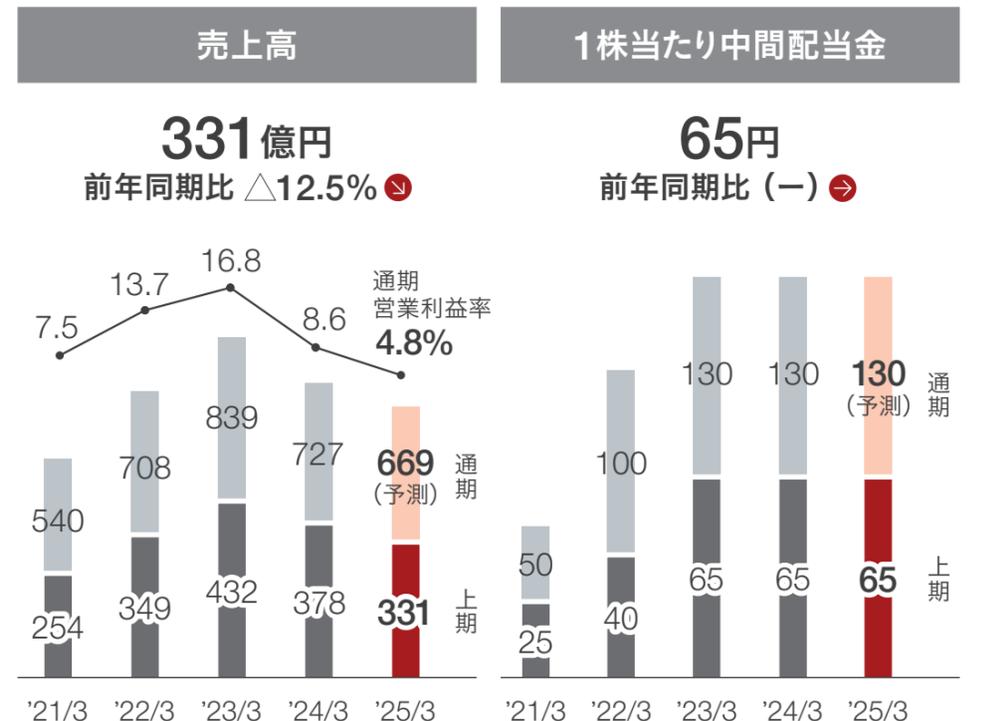
[Link](#) 台車早押し対決!一般社員とタフガイが重量物満載の台車の早押し対決したらどちらが勝つか?

通期業績予想を下方修正

上期までの状況を踏まえて通期業績予想を修正し、売上高は717億円から669億円に、営業利益は52億円から32億円へと変更いたしました。営業利益率は4.8%としております。

なお、構造改革の一環として事業の選択と集中を進めており、より収益性を向上していくために、IDECグループのノンコア事業である、太陽光発電事業の譲渡やファインバブル事業の承継を進めております。また、グローバルでの拠点再編や、日本における組織人員の最適化、在庫の適正化なども実施しており、構造改革に伴って発生するこれらの費用は、特別利益、特別損失として今期の業績予想に反映しております。

配当につきましては、年間配当130円の期初計画を変更しておりません。厳しい状況ではありますが、収益性向上を推進し、持続的な成長を実現するため、全社一丸となって取り組んでまいりますので、今後もより一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



TOPICS
1 IDECの3ポジションイネーブルスイッチで、「市村産業賞 功績賞」と「産業標準化事業表彰 経済産業大臣表彰」を受賞

公益財団法人市村清新技術財団が主催する第56回(令和5年度)市村賞において、「ロボット作業者の安全確保を可能としたイネーブルスイッチ」というテーマで、市村産業賞 功績賞をIDECとして初めて受賞し、4月に贈呈式が行われました。また、国際標準や日本産業規格の作成等に率先して取り組み、顕著な功績のあった個人や組織を顕彰する、令和6年度の産業標準化事業表彰 経済産業大臣表彰も、協調安全等の新市場創造での功績も認められたことで、10月に受賞しました。

IDECの3ポジションイネーブルスイッチは、独創的・画期的なだけでなく、ユーザビリティにも配慮した、世界的に見ても高い技術水準にある製品です。今回、4半世紀に亘る市場拡大の効果が顕著であり、また国際標準化を含む産業・社会の発展に先導的な役割を果たした波及効果が大きいという観点で評価され、受賞の栄誉にあずかりました。

各種イネーブルスイッチと教示装置



第56回 市村賞贈呈式
公益財団法人 市村清新技術財団



市村産業賞の贈呈式の様子

TOPICS
2 日経ESGにインタビュー掲載「全てはウェルビーイング実現のため」



詳細はこちら →

雑誌日経ESGに、取締役上席執行役員の船木崇雄のインタビュー、「全てはウェルビーイング実現のため」を掲載いただき、Webサイトでも紹介されました。

TOPICS
3 統合報告書「IDEC Report 2024」を発行



詳細はこちら →

IDEC Report 2024では、パーパスである「安全・安心・ウェルビーイングの実現」に向けた取り組みを特集として掲載するとともに、新たに人権やサプライチェーンマネジメントに関する取り組みをご紹介します。

TOPICS
4 未来を変える力を育む! 大阪府立北千里高校での教育支援活動



詳細はこちら →

地域社会への貢献活動の一環として、地元の学校を対象に教育支援を行っており、10月に電子製品開発部の社員が大阪府立北千里高校で、1年生を対象に「研究・開発職」の魅力を伝える授業を実施しました。



こんなところにIDEC

IDECグループの技術や製品は、工場をはじめとするものづくりの現場や、暮らしの身近なシーンにおける、さまざまな社会課題の解決に貢献し、ものづくりと暮らしの未来を支えています。

公共交通機関

緊急時に電車を停止したり、ホーム柵の挟まれ防止などにより、日常の運行と利用する人々の安全をサポート。

特殊車両

建設機械や農業機械などの操作部への搭載により、作業者の安全・安心をサポート。



非常停止用
押ボタンスイッチ

各種スイッチ

安全スイッチ

工場内設備・生産ラインの
各種機械装置

工作機械、半導体製造装置など各種装置への搭載や、生産ラインの操作・制御装置として採用されることで、生産性、効率性、安全性向上に貢献。

制御用
操作スイッチ

株主メモ

| | |
|----------------|--|
| 事業年度 | 毎年4月1日から翌年3月31日までの1年 |
| 配当金受領株主 確定日 | 期末配当金 3月31日 / 中間配当金 9月30日 |
| 株主名簿管理人 | 事務取扱場所 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 |
| お問い合わせ先 | 0120-782-031 受付時間 9:00～17:00土日祝日を除く |
| 公告の方法 | 電子公告により行います。 https://jp.idec.com/idec-jp/ja/JPY/about-IDEC/ir/stockholder-information ただし、電子公告によることができない事故その他のやむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載します。 |

主な社会からの評価(インデックス組み入れ状況)

| | |
|--|---|
| 英国FTSE Russell FTSE Blossom Japan Index |  FTSE Blossom Japan Index |
| 英国FTSE Russell FTSE Blossom Japan Sector Relative Index |  FTSE Blossom Japan Sector Relative Index |
| Morningstar 日本株式ジェンダー・ダイバーシティ・ティルト指数 (除くREIT) |  MORNINGSTAR GenDi J Japan ex-REIT Gender Diversity Tilt Index TOP CONSTITUENT 2024 |
| SOMPO アセットマネジメント SOMPO サステナビリティ・インデックス |  2024 Sompo Sustainability Index |
| JPXグループ JPX日経中小型株指数 |  JPX-NIKKEI Mid Small |
| JPXグループ S&P/JPX カーボン・エフィシエント指数 |  S&P/JPX カーボン エフィシエント 指数 |

IDEC 株式会社

〒532-0004 大阪市淀川区西宮原2丁目6番64号

TEL:06-6398-2500(代表)

<http://jp.idec.com>